

競技資料の訂正、変更箇所をご確認ください。

なお、p17,18「進行時刻表」、p.24,25「運営役員名簿」、p.26「業務分担」につきましては調整後公開いたします。

(1)-①

第 72 回 高文連石狩支部演奏会 開催要項 改訂版

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部
- 2 共 催 札幌市教育文化会館 [ (公財) 札幌市芸術文化財団 ]
- 3 当番学校 北海道札幌真栄高等学校  
〒004-0839 札幌市清田区真栄 236-1 (TEL : 011-883-0465)
- 4 日 時 第 1 日 目 令和 8 年 6 月 18 日 (木) 09 : 00 ~ 19 : 00 (10 : 30 開演予定)  
第 2 日 目 令和 8 年 6 月 19 日 (金) 09 : 00 ~ 19 : 00 (10 : 00 開演予定)
- 5 会 場 札幌市教育文化会館大ホール 客席数 : 1,100 席  
〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目 TEL : 011-271-5822
- 6 演奏種目 1) 合 唱 2) 吹奏楽 3) 器楽・管弦楽 4) 日本音楽
- 7 演奏時間 演奏時間 ①合唱 - 5 分以内 ②合唱以外 - 7 分以内  
※いかなる場合もこれを超えない。超えた場合は被推薦校から除外する。
- 8 参加人数 出場人数の制限なし。
- 9 演奏曲目 内容・曲数、ともに自由とする。  
※但し、エレキベース以外の拡声器使用は被推薦校から除外する。  
※拡声器使用時はあくまでも音楽的なものとする。
- 10 構 成 演奏順など構成企画については、専門委員会に一任する。
- 11 講 評 1) 全ての演奏について、各演奏種目別に講評する。  
2) 合唱 3 名、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽 3 名の講師を招聘する。  
3) 招聘する講師は、部門毎に委員の総意を汲み、専門委員会で決定し、専門部長が委嘱する。  
4) 講評用紙については、集計作業の関係上、各部の終了後、次の部の開始後に本部にて各校に配布する。  
5) 審査結果は後日希望する団体に開示する。自団体の得点と順位のみとする。
- 12 講 師 (部門別、50 音順)

部門	氏名	所属等
吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	菅原 克弘	元北翔大学教授
吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	八條 美奈子	札幌フルート協会副会長
吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽	余田 安広	元札幌交響楽団 トロンボーン奏者
合唱	尾崎 あかり	合唱指揮者・声楽家
合唱	平野 則子	声楽家
合唱	三澤 眞由美	合唱指揮者

- 13 入 場 料 5 0 0 0 円
- 14 参 加 料 1) 1 ステージの参加につき、10,000 円とする。  
2) 参加料は、期日までに当番校指定の口座に振り込む。  
3) 複数校による合同チームの参加の場合、各校それぞれ参加料 (10,000 円) を支払うものとする。  
4) 参加者数に応じた入場券の販売をノルマとする。  
配布枚数は、札幌市内は参加人数×1、その他は参加人数×0.5 とする。  
5) 入場券の清算は、期日までに当番校の口座に振り込む。  
6) 人数が増えた場合は当日券を購入する。減った場合は返金しない。
- 15 部門研修 1) 合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽・日本音楽の各部門において研修会を実施することができる。

- 16 運営人員 1) 第 72 回高文連石狩支部演奏会運営役員  
2) 当番校及び前年度、次期当番校の教職員及び生徒  
3) 第 72 回高文連石狩支部演奏会実行委員
- 17 全道大会 1) 石狩支部代表校推薦内規(別記)に基づいて、「第 60 回全道高等学校音楽発表会(高文連全道大会)」へ各部門別に推薦する。  
2) 推薦数 合唱 3 校 吹奏楽 5 校 器楽・管弦楽 3 校 日本音楽 2 校  
3) 被推薦権のある団体は「全道大会に推薦された場合、出場可能であるか、辞退するか」について、あらかじめ参加申込時に意向を明確にする。  
4) 講師の推薦を受け、専門委員会で決定された全道大会への推薦校は、後日当番校の Web ページ上で発表し、推薦状を送付する。  
5) 全道大会 9 月 30 日(水)、10 月 1 日(木)  
札幌コンサートホール Kitara (北海道札幌月寒高等学校)
- 18 参加申込 1) 「参加種目」「参加人数(予想)」「全道大会出場の可否」を、別紙「参加申込書」により、3 月 19 日(金)までに当番校にメールで提出する。  
2) 「演奏曲目」「参加人数(確定)」を、別紙「プログラム原稿」により、5 月 8 日(金)までに当番校にメールで提出する。この際、審査結果開示の希望有無を明記する。

19 出演団体数

日本音楽	2		
器楽	3		
管弦楽	4		
吹奏楽	50	(50)	
合唱	15	(17)	合同 2 団体
			計 74 (76) 団体

20 日程・時程(案)

1 日目

開場	10:15		
開演	10:30		
①日本音楽	10:30	~ 10:46 (16分)	2 団体
②器楽	10:49	~ 11:17 (28分)	3 団体
③管弦楽	11:21	~ 12:01 (41分)	4 団体
休憩	12:01	~ 12:51 (50分)	
(4)吹奏楽	12:51	~ 14:10 (79分)	9 団体
休憩	14:10	~ 14:30 (20分)	
(5)吹奏楽	14:30	~ 15:53 (83分)	9 団体
休憩	15:53	~ 16:13 (20分)	
(6)吹奏楽	16:13	~ 17:59 (106分)	10 団体

2 日目

開場	9:45		
開演	10:00		
①吹奏楽	10:00	~ 11:13 (73分)	8 団体
休憩	11:13	~ 11:33 (20分)	
②吹奏楽	11:33	~ 12:42 (69分)	7 団体
休憩	12:42	~ 13:32 (50分)	
③吹奏楽	13:32	~ 14:48 (76分)	7 団体
休憩	14:48	~ 15:38 (50分)	
④合唱	15:38	~ 16:31 (53分)	9 団体
休憩	16:31	~ 16:51 (20分)	
⑤合唱	16:51	~ 17:26 (53分)	6 団体

21 その他

- ・今大会の打楽器については、借用(白石高等学校)のものを使用する。  
(ただし、持ち込みを妨げるものではない。)
- ・参加辞退の返金については、可能な限り実施する。
- ・合唱部門以外のピアノ位置は下手から中央の範囲で使用する。
- ・合唱部門のピアノ位置は中央固定とする。
- ・相互鑑賞を推奨する。
- ・客席内での飲食は禁止する。  
団体で昼食を食べる場所は設けない。

(1)-②

## 第72回高文連石狩支部演奏会 実施要領

～大会運営全般に関わる基本方針～

- 1 日時・場所 令和8年6月18日(木)・19日(金)の2日間  
札幌市教育文化会館  
第1日目 10:30 開演 日本音楽→器楽・管弦楽→吹奏楽  
第2日目 10:00 開演 吹奏楽→合唱  
休憩時間・入替時間の確保に心掛け、両日とも終了時間は19:00を目処とする。
- 2 運営全般
  - ・会場のガイドラインに拠る。
  - ・参加校、観客とも、客席内での飲食は禁止。
  - ・参加前の健康状態把握については、各校の対策に従って行う。
  - ・出場人数の制限なし。
  - ・相互鑑賞を推奨し、有観客で実施する。当日券の販売も行う。
  - ・今年度も「合同研修合奏」「合同研修合唱」は実施しない。
  - ・開会式、閉会式は行わない。
  - ・打楽器は、借用楽器を使用する。
  - ・参加校の客席は指定しないが、団体ごとにまとまって着席する。
  - ・2校以上の合同団体による出場は、部員不足により単独の学校単位での参加が難しい場合、該当校の各校長の許可のもと参加することができる。また、全道大会への推薦も妨げない。
  - ・教員が演奏に参加する場合は、大会参加は可能だが、全道大会への被推薦校から除くものとする。
  - ・中等教育学校の参加生徒について、後期課程の生徒の参加を原則とする。
- 3 講評
  - ・合唱3名、日本音楽、器楽・管弦楽、吹奏楽3名の講師を招聘する。
  - ・講師の招聘は委員の総意を汲み専門委員会で決定、専門部長が委嘱する。
  - ・講評用紙については、集計作業の関係上、各部の終了後、次の部の開始後に本部にて各校に配布する。
  - ・大会概要について、講評収録集は作成しない(第3回研究協議会で概要を報告することに代える)。
- 4 入場料 500円(前売り・当日とも、各日のみ入場できる)
- 5 入場券
  - ・出演者および関係者は、大会出演者バッジを身につけることで、大会期間中2日間の入場を可とする。
  - ・入場券(チケット)ノルマ  
札幌市内高校は参加人数、札幌市外の高校は参加人数の半分とする。
- 6 参加料 10,000円
  - ・参加辞退の場合、可能な限り返金する。
- 7 プログラム 参加校、来場者ともに配布する。
- 8 運営人員
  - ・高文連石狩支部音楽専門部専門委員
  - ・当番校教職員および生徒
  - ・前年度および次期当番校の教職員・生徒
  - ・参加団体顧問による実行委員会
- 9 参加申込
  - ・参加申込書およびプログラム原稿は当番校ウェブページでダウンロードの上、メールでの申し込みとする。
- 10 予算
  - (1) 収入項目：交付金・積立金・参加料・入場料・繰越金・雑収入
  - (2) 支出項目：事業費・会議費・印刷費・通信費・旅費・食料費・事務費・予備費・事業積立金
  - (3) その他
    - ・ピアノ調律・楽器修理・ピアノ借り上げは、事業費とする。
    - ・感染症対策に必要な消耗品は、事務費とする。
    - ・振込手数料は、各支出にそのまま計上する。
    - ・補修費用は事業費とする。

(1)-⑤ 第72回高文連石狩支部演奏会 準備日程（案）について

第72回 高文連石狩支部演奏会 準備日程（案）

【会議・本番・日程関係】

令和8年5月20日

No.	月	日	曜	業 務 内 容	担当・参加者	備 考
1	1	30	金	第1回専門委員会	役員・専門委員	札幌真栄高等学校
2	2	19	木	第1回研究協議会	委員・顧問	札幌市教育文化会館
3	3	19	木	参加申込締切	当番校準備事務局	
4	5	8	金	プログラム原稿締切	〃	
5	5	20	水	第2回専門委員会	役員・専門委員	札幌市教育文化会館
6	5	20	水	第2回研究協議会	委員・顧問	札幌市教育文化会館
7	6	18	木	第72回高文連石狩支部演奏会 第1日目	関係者全員	札幌市教育文化会館
8	6	19	金	第72回高文連石狩支部演奏会 第2日目	関係者全員	札幌市教育文化会館
9	9	24	木	第3回専門委員会	役員・専門委員	札幌市教育文化会館
10	9	24	木	第3回研究協議会	委員・顧問	札幌市教育文化会館
11	10	下		会計監査	新・前回事務局	札幌真栄高等学校

5,6及び9,10は同日開催

【案内状発送・事務手続き関係】

No.	月	日	曜	業 務 内 容	担当・参加者	備 考
1	1	中		当番校引継	新旧事務局関係者	札幌北陵高等学校より
2	1	中		案内状発送（第1回専門委員会）	当番校事務局	
3	1	中		当番校事務局・運営委員会発足	当番校事務局	
4	1	中		実施日程・予算・業務内容案の作成	当番校事務局	
5	1	下		案内状発送（第1回研究協議会）	当番校事務局	
6	1	下		当番校封筒印刷発注	当番校事務局	
7	3	中		チラシ・入場券・招待券・バッジ図案作成	当番校事務局	
8	3	上		委嘱状発送（講師）		
9	3	下		チラシ・入場券・招待券・バッジ発注	当番校事務局・運営委員	
10	4	上		案内状発送（第2回専門委員会・研究協議会）	当番校事務局・運営委員	
11	4	中		委嘱状発送（実行委員）	当番校事務局・運営委員	
12	5	上		参加状況一覧作成	当番校事務局・運営委員	
13	5	上		プログラム原稿作成・発注	当番校事務局・運営委員	
14	5	上		タイムテーブル・舞台配置図・連絡事項等の準備	当番校事務局・運営委員	
15	5	下		プログラム訂正	当番校事務局・運営委員	
16	5	下		当番校打合せ・弁当発注	当番校事務局・運営委員	
17	5	下		救急病院依頼	当番校事務局・運営委員	
18	5	下		案内状・招待券発送（各校長宛）	当番校事務局・運営委員	
19	6	上		教育文化会館との打合せ	当番校事務局・専門委員	
20	6	8	月	プログラム完成	当番校事務局・運営委員	
21	6	22	月	推薦状・礼状発送	当番校事務局・運営委員	
22	7	下		決算	当番校事務局・運営委員	
23	8	中		案内状発送（第3回専門委員会・研究協議会）	当番校事務局・運営委員	

(1)-⑥ 令和9年度以降の当番校及び第73回の演奏会日程について

## 令和9年度（2027年）以降の当番校について（確認）

平成14年度の総会で、平成25年度以降については、北海道高等学校職員録（北海道高等学校長協会編）の名簿順に当番校を当てるということで承認されています。また、該当校の諸事情により、若干の入れ替わりは許されます。

令和9年度（2027年）以降の当番校一覧	
令和8年度(2026)	北海道札幌真栄高等学校
令和9年度	北海道札幌厚別高等学校
令和10年度	北海道札幌あすかぜ高等学校
令和11年度	北海道札幌東豊高等学校
令和12年度	北海道札幌稲雲高等学校
令和13年度	北海道札幌英藍高等学校
令和14年度	北海道札幌平岡高等学校
令和15年度	北海道札幌白陵高等学校
令和16年度	



※以下、北海道高等学校長協会編職員録の名簿順で当番校が廻る。

※令和9年度 第73回石狩支部演奏会の日程 令和9年 6月24日（木）・25日（金） 札幌市教育文化会館 / 当番校：札幌厚別高校
---

令和9年度 全道大会  
日 程 令和9年10月6日（水）・7日（木）  
場 所 北見市民会館  
当番校 北海道北見柏陽高等学校

(2)-①

参加申込状況

全道意向 ○、可、×：資格なし、一、辞退

番号	学校名	参加生徒数					参加料 金額	入場券				全道意向	
		日本舞楽	器楽	管弦楽	吹奏楽	合唱		配布枚数	配布枚数	金額	追加枚数		合計
1	北海道札幌東高等学校				71		20,000	100	71	35,500	0	35,500	○
2	北海道札幌西高等学校					5		100	5	2,500	0	2,500	×
3	北海道札幌西高等学校		7					100	7	3,500	0	3,500	○
4	北海道札幌西高等学校				74			100	74	37,000	0	37,000	×
5	北海道札幌南高等学校				51		20,000	100	51	25,500	0	25,500	○
6	北海道札幌南高等学校					30		100	30	15,000	0	15,000	○
7	北海道札幌北高等学校				50		20,000	100	50	25,000	0	25,000	○
8	北海道札幌北高等学校					32		100	32	16,000	0	16,000	×
9	北海道札幌月寒高等学校			42			20,000	100	42	21,000	0	21,000	×
10	北海道札幌月寒高等学校				66			100	66	33,000	0	33,000	○
11	北海道札幌啓成高等学校				57		20,000	100	57	28,500	0	28,500	×
12	北海道札幌啓成高等学校					7		100	7	3,500	0	3,500	○
13	北海道札幌手稲高等学校				42		20,000	100	42	21,000	0	21,000	○
14	北海道札幌手稲高等学校					5		100	5	2,500	0	2,500	○
15	北海道札幌丘珠高等学校				10		10,000	100	10	5,000	0	5,000	○
16	北海道札幌東陵高等学校				10		10,000	100	10	5,000	0	5,000	○
17	北海道札幌北陵高等学校				57		20,000	100	57	28,500	0	28,500	○
18	北海道札幌北陵高等学校					6		100	6	3,000	0	3,000	○
19	北海道札幌白石高等学校				102		10,000	100	102	51,000	0	51,000	○
20	北海道札幌真栄高等学校				8		10,000	100	8	4,000	0	4,000	○
21	北海道札幌厚別高等学校		7					100	7	3,500	0	3,500	○
22	北海道札幌厚別高等学校				55		40,000	100	55	27,500	0	27,500	○
23	北海道札幌厚別高等学校				31			100	31	15,500	0	15,500	○
24	北海道札幌厚別高等学校					7		100	7	3,500	0	3,500	○
25	北海道札幌あすか高等学校				4		10,000	100	4	2,000	0	2,000	×
26	北海道札幌英華高等学校				19		10,000	100	19	9,500	0	9,500	○
27	北海道札幌稲葉高等学校				59		20,000	100	59	29,500	0	29,500	○
28	北海道札幌稲葉高等学校					8		100	8	4,000	0	4,000	○
29	北海道札幌平岡高等学校				13		10,000	100	13	6,500	0	6,500	○
30	北海道札幌西陵高等学校				10		10,000	100	10	5,000	0	5,000	○
31	北海道札幌商業高等学校				23		10,000	100	23	11,500	0	11,500	○
32	北海道札幌国際情報高等学校				144		10,000	100	144	72,000	0	72,000	---
33	北海道江別高等学校				6		10,000	50	3	1,500	0	1,500	○
34	北海道野幌高等学校				5		10,000	50	2	1,000	0	1,000	○
35	北海道大森高等学校				36		20,000	50	18	9,000	0	9,000	×
36	北海道大森高等学校					6		50	3	1,500	0	1,500	○
37	北海道千歳高等学校				50		10,000	50	25	12,500	0	12,500	○
38	北海道千歳北陵高等学校				15		10,000	50	7	3,500	0	3,500	○

番号	学校名	参加生徒数					参加料 金額	入場券				全道意向	
		日本舞楽	器楽	管弦楽	吹奏楽	合唱		配布枚数	配布枚数	金額	追加枚数		合計
39	北海道恵庭高等学校				24		10,000	50	12	6,000	0	6,000	○
40	北海道北広島高等学校				56		10,000	50	28	14,000	0	14,000	○
41	北海道北広島高等学校		4					50	2	1,000	0	1,000	○
42	北海道石狩翔陽高等学校				27		10,000	50	13	6,500	0	6,500	○
43	北海道石狩南高等学校				53		10,000	50	26	13,000	0	13,000	○
44	市立札幌旭丘高等学校					42	20,000	100	42	21,000	0	21,000	×
45	市立札幌清田高等学校				50			100	50	25,000	0	25,000	○
46	市立札幌清田高等学校					9		100	9	4,500	0	4,500	○
47	市立札幌新川高等学校				110		10,000	100	110	55,000	0	55,000	×
48	市立札幌平岸高等学校				42		10,000	100	42	21,000	0	21,000	○
49	市立札幌啓北商業高等学校				20		10,000	100	20	10,000	0	10,000	○
50	市立札幌開成中等教育学校				50		10,000	100	50	25,000	0	25,000	○
51	北海道高等学校				48		10,000	100	48	24,000	0	24,000	○
52	札幌光星高等学校			43			20,000	100	43	21,500	0	21,500	×
53	札幌光星高等学校				51			100	51	25,500	0	25,500	○
54	北星学園大学附属高等学校				50		20,000	100	50	25,000	0	25,000	×
55	北星学園大学附属高等学校					7		100	7	3,500	0	3,500	○
56	札幌第一高等学校				60		20,000	100	60	30,000	0	30,000	○
57	札幌第一高等学校					29		100	29	14,500	0	14,500	○
58	札幌創成高等学校				43		10,000	100	43	21,500	0	21,500	○
59	東海大学付属札幌高等学校				55		10,000	100	55	27,500	0	27,500	---
60	北星学園女子中学高等学校				25		10,000	100	25	12,500	0	12,500	○
61	札幌大谷中学校・高等学校				70		10,000	100	70	35,000	0	35,000	○
62	札幌静修高等学校				4		20,000	100	4	2,000	0	2,000	○
63	札幌静修高等学校					6		100	6	3,000	0	3,000	○
64	札幌山の手高等学校				36		20,000	100	36	18,000	0	18,000	×
65	札幌山の手高等学校					39		100	39	19,500	0	19,500	×
66	北海道文教大学附属高等学校				15		10,000	50	7	3,500	0	3,500	○
67	札幌豊谷学園高等学校				22		10,000	100	22	11,000	0	11,000	○
68	北海道科学大学高等学校				30		20,000	100	38	19,000	0	19,000	×
69	北海道科学大学高等学校					35		100	35	17,500	0	17,500	○
70	北海道科学大学高等学校				66		10,000	100	66	33,000	0	33,000	×
71	立命館札幌高等学校				23		10,000	50	11	5,500	0	5,500	---
72	札幌日本大学高等学校				111		20,000	50	55	27,500	0	27,500	×
73	札幌日本大学高等学校					14		50	7	3,500	0	3,500	○
74	北星学園大学附属とわの森三愛高等学校				8		20,000	50	4	2,000	0	2,000	×
75	北星学園大学附属とわの森三愛高等学校				14			50	7	3,500	0	3,500	○
76	札幌北斗高等学校				13		10,000	100	13	6,500	0	6,500	○

14 89 187 2,057 287

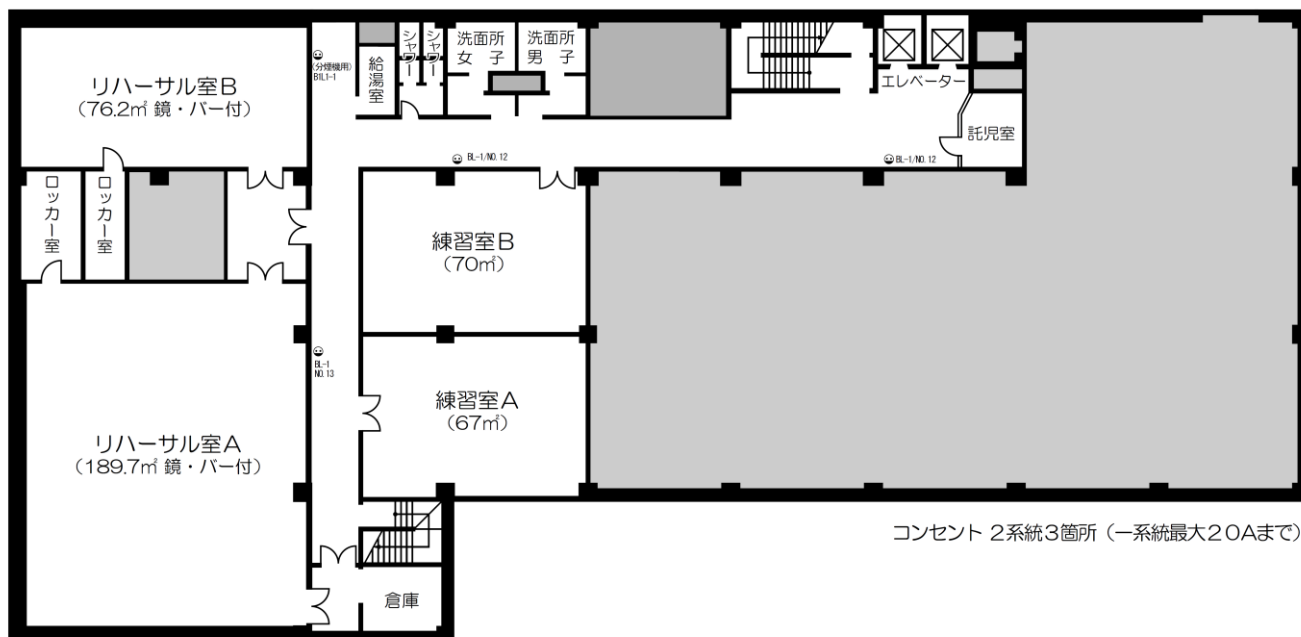
2,634 750,000 2,405 1,202,500

人 円 円

2,634 750,000 4,810 2,405,000

人 円 円

## 地下リハーサル室見取図



札幌市教育文化会館  
地下平面図

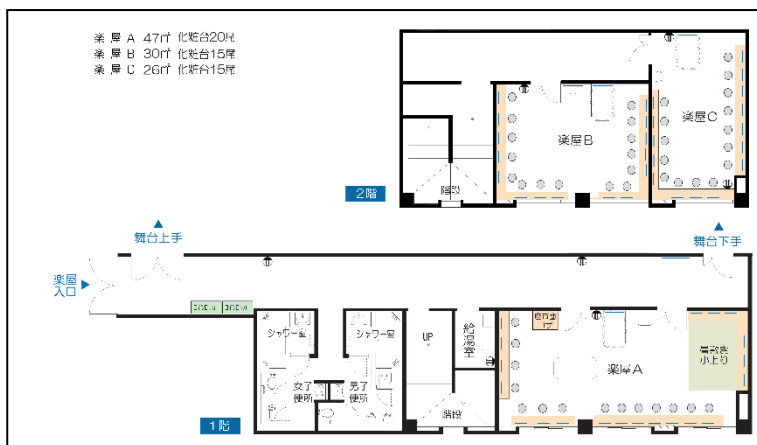
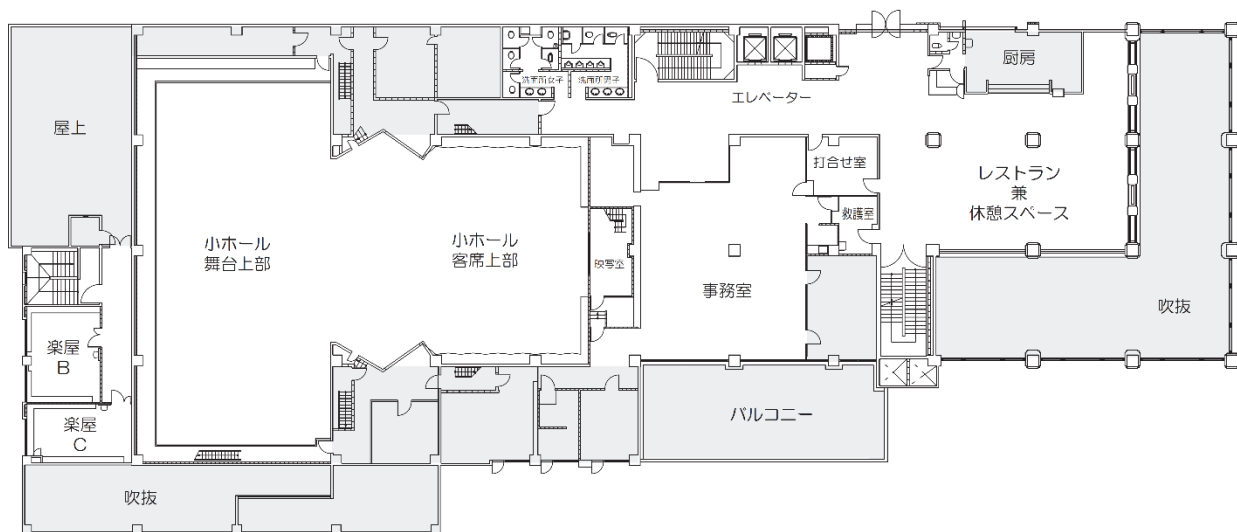
## < 控室 > 一覧

場 所	階	室名	使用者
大ホール	1階	楽屋 1	専門委員・実行委員
		楽屋 2	運営委員 (当番校本部)
		楽屋控室	専門部長・当番校長・運営委員長・講師
		楽屋 3	予備
		チェックブース	
	2階	楽屋 4	札幌北陵高校大会運営生徒
		楽屋 5	札幌真栄高校大会運営生徒
小ホール	1階	楽屋 A	救護
	2階	楽屋 B	各校顧問・指揮者
楽屋 C		各校女性指揮者	
大ホール	入口	主催者事務室	受付担当

# 大ホール楽屋見取り図



# 楽屋ABC見取り図



札幌市教育文化会館  
2階平面図

## (7) 参加者への連絡事項

### ① チケット・チラシ

- ・それぞれ枚数を確認してください。間違いがあれば、本日中に受付(真栄高校)にお伝えください。
- ・招待券は2枚です。チケットはノルマ分です。チラシは参加者数+予備分です。
- ・演奏者数に関わらず購入を希望する場合は、当日券を購入してください。

### ② 舞台配置図

- ・合唱部門は【演奏者配置図】
- ・合唱部門以外は【舞台配置図】  
上記が入っているか確認してください。
- ・真栄高校ウェブページからもダウンロードできるようにします。

### ③ 感染症対策に関わる事柄について

- ア 使用施設の基準に準じます。
- イ 吹奏楽連盟、合唱連盟等の基準に準じます。
- ウ 水受け(吸水シート等)について  
管楽器の水抜きに伴う吸水シートの使用について、ホールとしては特に制限はありません。常識の範囲内で、吸水シートや水受け用の雑巾など各自ご用意をお願いします。

※チューニングに使用する部屋は土足禁止になっていますので、吸水シートなど水受けを使用してください。

### ④ 受付から退館までの注意点

- ・演奏
  - ア 紛失・忘れ物防止のため、持ち込み打楽器(スティック等含む)類には必ず学校名をわかるよう明示してください。
  - イ チューニング時刻10分前に市民ロビーの整列場所に集合してもらい、ここから誘導が始まりますが、入退場も含めてスムーズに移動できるよう、各校で時間および移動経路は確認しておいてください。例年、演奏時間はほとんど守られていますが、入退場で時間をロスしタイムテーブル通りに進まないことが多くあります。
  - ウ 借用のティンパニを使用する場合、ゲージは絶対動かさないでください。
- ・演奏後
  - ア 缶バッジで入場することができます。相互鑑賞を推奨します。
  - イ 鑑賞の座席は団体ごとにまとまって座ってください。一般来場者を優先して座るようにしてください。
  - ウ 講評用紙については、集計作業の関係上、各部の終了後、次の部の開始後に本部(楽屋2)にて各校に配布しますので取りに来てください。
  - エ 講評用紙は、原本をお渡しします。点数も記載されています。切り取らず渡します。

オ 館内に忘れ物がないよう必ず確認してください。

⑤ 鑑賞に来館する保護者等への連絡について

ア 演奏時間は前後することを事前にお伝えください。当日受付で進行状況等をお知らせすることはしません。

イ プログラムは配布します。

ウ 会場内での写真撮影、録音・録画は一切禁止です。舞台袖や館内移動中の撮影等もご遠慮ください。客席での飲食も一切禁止です。

⑥ その他

今後実施方法等に変更があり連絡が必要になった場合など、メール（高文連石狩支部音楽専門部 [kbrishikarimusic@gmail.com](mailto:kbrishikarimusic@gmail.com)）、または当番校のウェブページ（札幌真栄高校）にて周知させていただきます。ウェブページは定期的にチェックしていただきますようお願いいたします。